

strategy&

Part of the PwC network

EUネットゼロ産業法の インパクト

—雇用機会創出は300万人規模—



「占有か廃業か」
ネットゼロ産業法(NZIA)は、EUとグローバル、
双方の企業にとって存在を脅かす脅威であると
同時にチャンスでもある。意思決定者は、現状
に問題を提起し、先を見据えた積極的な計画を
立てる必要がある

Dirk Niemeier, Sebastian Hock
Strategy&



NZIAは、2030年までにネットゼロ関連の製造能力をEU域内需要の40%
に引き上げるための強力なインセンティブを導入する



EUにおけるネットゼロ技術の製造は、風力発電を除く全ての分野で
輸入に大きく依存している



NZIAによりEUのエネルギーセクターで300万人の追加雇用の創出が見
込まれている



NZIAはEUのエネルギーセクターにおける大きな成長機会となる



競争力の低下を防ぐため、グローバルの製造企業はEU内に製造拠点を
確立する必要がある



EUは今、NZIAを実行に移す重要な役割を担っている

欧州委員会はEUのネットゼロ技術需要の40%を域内で製造することが目標のNZIAを提案した

ネットゼロ産業法(NZIA)の概要



背景と範囲

- NZIAはEUグリーンディールの一部である
- NZIAは、EUにおけるクリーン技術の製造拡大を目的とするものであり、2030年までにEUにおける戦略的ネットゼロ技術の年間導入ニーズの少なくとも40%を供給することを目標としている
- 影響を受ける技術には太陽光、風力、電池・蓄電池、ヒートポンプ、地熱エネルギーが含まれる



長期目標

- EUにおけるネットゼロ技術製造のレジリエンスと競争力を強化する
- EUにおけるネットゼロ技術プロジェクトの認可条件を改善し、域外からEUへの直接投資を呼び込む
- EUの2030年気候・エネルギー目標に向けた進展を加速させ、質の高い雇用を創出する



重要な柱 (2023年現在)



認可条件整備



CO₂の回収加速



イノベーション促進



市場への
アクセス促進



スキル開発

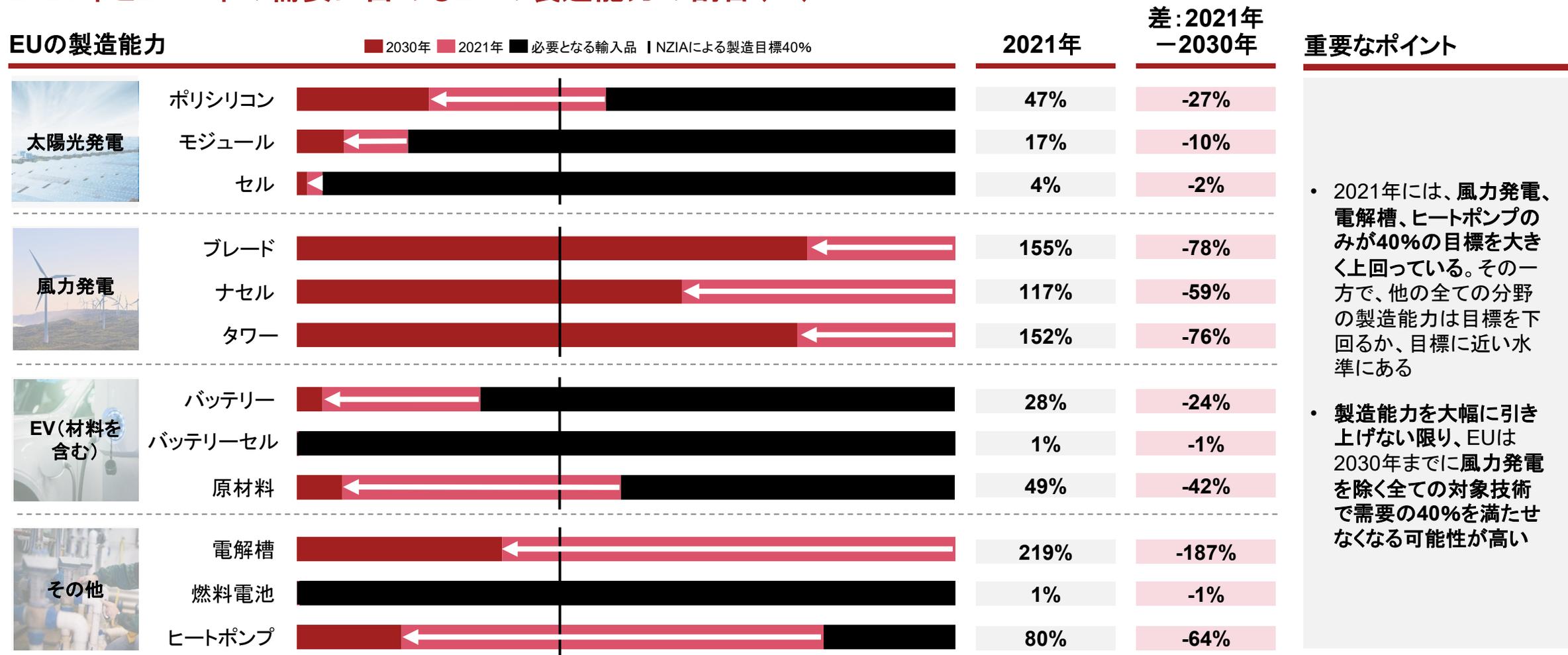


EUにおける
ネットゼロ基盤創出



現在、EUの製造能力は一部の産業でNZIAの目標を満たしているが、2030年にはほとんどの産業で目標未達となる

2021年と2030年の需要に占めるEUの製造能力の割合(%)

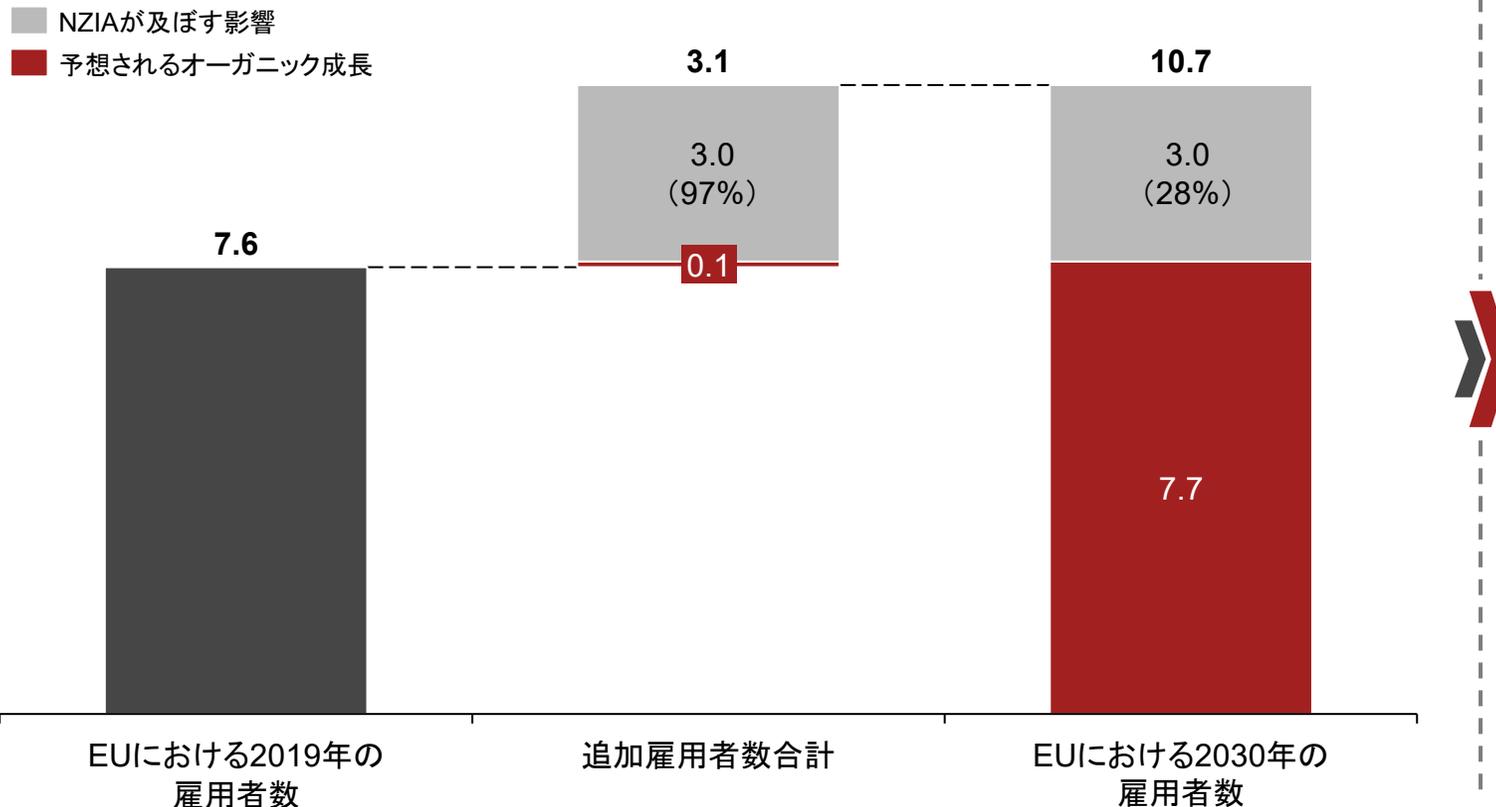


NZIAは「グリーンカラーの雇用機会」である EUにおいて最大300万人の雇用が創出される可能性がある

NZIAがEUエネルギーセクターの雇用に及ぼすと予想される影響

EUエネルギーセクターの雇用に期待される展開

2019年から2030年(予測)のEUエネルギーセクターの雇用者数(単位:百万人)



説明

- 2019年のEUのエネルギーセクターにおける雇用者数は760万人であった
- NZIAを含む現在進行中のイニシアチブの効果を考慮すると、EUでは2030年までにエネルギーセクターで合計300万人の追加雇用が創出される見込みである(予想されるオーガニック成長による10万人は除く)
- NZIAによってEUエネルギーセクターの全ての雇用が均等に増加するわけではない。
 - 燃料供給(9%減): 10万人減
 - 電力セクター(72%増): 170万人増
 - エンドユース(42%増): 140万人増
- 製造能力の拡大と、その成長を支えるバリューチェーンの拡大によって追加雇用が創出される
- EUのエネルギーセクター全体にとってNZIAは大きな成長機会である

NZIAが迅速に実施されれば、米国インフレ抑制法（IRA）への適切な対応策となり、EUにおける新たな機会の創出が可能となる

必要なアクション



European
Commission



- ... 協議と決定プロセスを迅速化する
- ... シンプルかつ現実的な実施を促進する



EUの企業

- ... 当初は技術でリーダーシップを発揮していたにもかかわらず、歴史の流れの中で市場シェアを失ってきた
- ... EUの企業は(EUの)将来の成長を支える規制の中核にいる
- ... 規模を拡大し、競争力を高めるために、ビジネスをハイパースケール化する必要がある
- ... アジアやその他地域の企業を上回る競争力を持つ必要がある

廃業に追い込まれないよう、事業を変革してより高い志を持った企業とパートナーシップを構築する



EU外の企業

- ... 歴史の流れの中で再生可能エネルギー市場を支配するサプライヤーへと成長した
- ... 現在、EUの企業になる(とみなされる)機会を手に入れている
- ... 同時に、EUに製造拠点を設けなければ退場を迫られるリスクに直面している
- ... さらに、スキルの高い従業員や用地の確保に出遅れるリスクにも直面している

EUの製造拠点を迅速に確立し、世界で最も重要な市場へのアクセスを確保する

NZIAから恩恵を得るには以下の問いに対して正しい答えを見つける必要がある

NZIAの概要および考えるべき問いかけ

背景と範囲

- NZIAはEUグリーンディールの一部である
- NZIAは、EUにおけるクリーン技術の製造拡大を目的とするものであり、2030年までにEUにおける戦略的ネットゼロ技術の年間導入ニーズの少なくとも40%を供給することを目標としている
- 影響を受ける技術には太陽光、風力、電池・蓄電池、ヒートポンプ、地熱エネルギーが含まれる

長期目標

- EUにおけるネットゼロ技術製造のレジリエンスと競争力を強化する
- EUにおけるネットゼロ技術プロジェクトの認可条件を改善し、域外からEUへの直接投資を呼び込む
- EUの2030年気候・エネルギー目標に向けた進展を加速させ、質の高い雇用を創出する

自社のビジネスにとってNZIAは何を意味するか？

NZIAからどのような恩恵を受けられるか？

どのような資金調達・支援スキームが自社に適しているか？

ビジネスの立ち上げや規模の拡大をEUのどこで行うべきか？

自社に必要なケイパビリティは？

自社のビジネスにとって最善の方法とは？

執筆者・欧州における担当者



**Christian von
Tschirschky**

パートナー
Strategy&ドイツ



**Raik
Uhlmann**

パートナー
PwCドイツ



**Huili
Wang**

パートナー
PwCドイツ



**Dirk
Niemeier**

ディレクター
Strategy&ドイツ



**Sebastian
Hock**

ディレクター
Strategy&ドイツ



**Jan
Pasemann**

シニアマネージャー
PwCドイツ

監訳者紹介

一 彰介(ひとし・しょうすけ)

PwCコンサルティング合同会社、Strategy&のディレクター。総合商社、消費財、産業財、金融、流通などの分野において多数の中華圏案件をリード。日中同時通訳・逐次通訳のスキルを有する。その他、国内外事業会社の経営戦略、事業戦略、マーケティング戦略、オペレーション改革など多様なコンサルティング経験を有する。

本報告書は、PwCメンバーファームが2023年に発行した『The Net Zero Industry Act』を翻訳したものです。翻訳には正確を期しておりますが、オリジナル(英語版)との解釈の相違がある場合は、オリジナルに依拠してください。<https://www.strategyand.pwc.com/de/en/industries/energy-utilities/net-zero-industry-act.html>

問い合わせ先

PwCコンサルティング合同会社 ストラテジーコンサルティング (Strategy&)





strategyand.pwc.com/jp

© 2024 PwC. All rights reserved. PwC refers to the PwC network and/or one or more of its member firms, each of which is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details. Mentions of Strategy& refer to the global team of practical strategists that is integrated within the PwC network of firms. For more about Strategy&, see www.strategyand.pwc.com. No reproduction is permitted in whole or part without written permission of PwC.
Disclaimer: This content is for general purposes only, and should not be used as a substitute for consultation with professional advisors.